

9. 美祢長門の秋の風物詩 2

- 田の畦の彼岸花 -

1998. 9. 26. higanprint. htm

台風一過 秋晴れの空 みのりの季節を迎えています。

我が家の庭で育てていた稲も立派に実をつけ収穫の時です。

この季節 長門へ北へ向かう国道沿や瀬戸内へ南に向かう国道沿の田畑では立派な稲穂が風に波打ってゆれ、その畦には真っ赤なマンジュシャゲの帯びが田を分ける形で咲いています。



長門・美祢 秋の風物詩
田の畦に咲く彼岸花

国道 316 号線 美祢-長門 重安付近 1998. 9. 20

瀬戸内や日本海側の海沿いに出るとこのような光景は見られず、美祢・長門を中心とした独特の秋なかばの光景です。

当初こちらへ来たときには異様に感じましたが、稲穂を一杯につけた田の黄色と刈取られてくすんだ色の田とそして真っ赤な帯びが緑の山々をバックに独特の美しいコントラストを見せています。

今の季節なくてはならない秋の景色と感じています。



我が家の稲も刈り取って、収穫せねばなりません。息子が持ち込んだバケツでの栽培ですが、結構うまく行きました

1998. 9. 26. 美祢にて M. Nakanishi

。